

千寿の郷 かわら版

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2-33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2008年2月10日第105号

ホームページ⇒ <http://senjunosato.kenwa.or.jp/>

つい最近まで新年のご挨拶をしてまわっていたのもつかの間、気付くと『節分』、そして『立春』を迎えて、暦の上ではすっかり春を迎えました。とは言っても、まだまだ寒さが残ります。

春のイメージである3月を目前としているのに、外の風は厳しく冷たいです。頬に当たる透き通る空気に、まるで往復ビンタでもされたように痛く感じるほど！

そんな寒さの中でも、春を待ちわびて、草木の芽がふくらみ花開く準備をしています。

2月の旧暦名『如月』の由来のひとつに、草木が生え始める月を意味する「生更木（きさらぎ）」を起源とするという説があるそうです。

『如月』には、他にも様々な説があるそうです。よろしかったら調べてみるのも一興かもしれませんね。

(3階ケアワーカー 大竹 可奈子)



千寿に鬼 現る!!!



二月三日は一年の無病息災を願う「節分」の日。毎年恒例の節分イベントには、職員や利用者様が変装した鬼達が登場しました。

『鬼は外！福は内！！』おなじみの掛け声はもちろんのこと、大爆笑と豆（お手玉）が飛び交う飛び交う！！千寿の鬼達は、災いより笑いを運んできたようです。

赤鬼



青鬼



鬼は外
福は内

黄鬼？



年男
2008年
今年の抱負



3階フロア担当の樋田（うつぎだ）慎也です。
今年はずみ年の年男ということで、抱負としてはちょこまか動けるよう、頑張っていきたいと思います『目配り・気配り・お茶配り！！』

利用者様紹介

3階に入所中の田中茂様です。なんと明治45年3月生まれの子年の方です。見た目の若さからは想像出来ませんが、年齢は95歳。以前は神田の写真製版所で働いていたそうです。写真のプロという事もあり、写真を撮る際は最高の笑顔を下さいました。そんな田中様の今年の抱負はというと、「私は体が丈夫だから、健康の維持だね。」との事。そして、その若々しく丈夫な体を保つ秘訣はというと、美味しい物を食べ、適度に体を動かし、よく寝る事だそうです。更に今年の願いとして「争いごとが嫌いだから、皆が仲良く楽しく暮らして欲しいね」と、やさしいお言葉も頂きました。その若く、やさしい笑顔と心でいつまでも皆を和やかにしてください。



2008年 年男!

満足度調査へのご協力 ありがとうございました。

利用者満足度調査へのご協力
ありがとうございました。お寄せいただいた多くのご意見に
耳を傾け、今後の施設運営に活
かしてゆきたいと思えます。集
計結果は来月ご報告させて

いただく予定です。

施設長 長島 喜一

私たちの人生は、私たちがついやした
努力だけの価値がある。

『今月の格言』 モーリアック

《今月の行事予定》

- 12日(火) 新舞踊
- 15日(金) 書道
- 19日(火) かつぼれ
- 20日(水) あめんぼサークル
- 22日(金) フラワー
アレンジメント
- 23日(土) 香雪会
- 26日(火) 居酒屋
- 毎週木曜日、コーヒーサービス

家族懇談会のご案内

介護者ならではの経験・悩み・疑問など大いに交流しまし
ょう。参加を希望される方は、同封の申込用紙（ピンク用
紙）にご記入の上ご提出ください。飛び入りも歓迎します。
多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：3月22日（土）14時～ 場所：千寿の郷

季節の言葉 如月

年明けて 入所利用 またふえるや 楠 豊子様 歳の数	豆一つ 数えて食べる 寂しさよ 通所利用 鈴木三郎様(柳原)	節分に 豆まき初め 福は内 通所利用 平田 キヨ様	オペ終えて 病んだ眼に 春きたり 通所利用 久保田 珠恵様	桜の枝々 ふくらみ 春はそこまで 通所利用 西岡 道子様
--	--	---------------------------------------	---	--

晴耕雨読

節分と聞いて出てくるのは「鬼」。この「鬼」と言う言葉を使った言い回し
がたくさんあります。『鬼に金棒』『鬼が笑う』『鬼の目にも涙』『鬼のいぬ
間に洗濯』『鬼が出るか、蛇が出るか』『心を鬼にする』『鬼のかくらん』『鬼
も十八番茶も出花』…等、「鬼」自体は邪悪なものを想像させるのに、こと
わざとして、多くの意味を残して語り継がれ、私達の生活に溶け込んでい
るのですね。
(デイケア 真久 雄一)